

an adventure story of

STEAMBOY

スチームボーイ

少年は【未来】を発明する。



大友克洋 監督作品

2003.10 in theatres

produced by STEAMBOY COMMITTEE / distributed by TOHO

©2003 KATSUHIRO OTOMO, MASH ROHM / STEAMBOY COMMITTEE



202831-202

世界がこの映画を待っていた

『AKIRA』から15年、大友克洋監督の空想科学冒険活劇ついに登場!!



こんなスピード、こんな迫力、見たことがない!
究極のパワー“スチームボール”を巡る、発明少年レイの冒険が始まる!

日本がまだ鎖国をしていたころ、イギリスでは蒸気機関車が走っていた。

七つの海をわたる蒸気船が、世界中とつながっていた。

あらゆる発明で、人々の夢や“魔法”が次々と実現した時代のイギリスは、まさに世界の中心だった——。

19世紀半ば、世界初の万国博覧会を目前にしたイギリス。人々は「次の発明」への期待に胸をふくらませていた。研究のためアメリカにわたった発明家の父エディと祖父ロイドの帰りを待つレイ少年もまた発明に明け暮れていた。そんなある日、レイの元に謎の金属ボールが届く。祖父のロイドからだ。すると今度は父と祖父をアメリカへ招いたオハラ財団の使者と名乗る男たちが現れ、ボールを奪おうとする。自作の一輪自動車に乗りボールを抱えて逃げ出すレイ。だが巨大な蒸気歯車メカで追いかけてくる男たちに捕まり、万国博覧会のパビリオンに閉じこめられてしまう。そこでレイは

アメリカにいるはずの父エディに出会い金属ボールの秘密を知る。超高圧力の蒸気を高密度に封じ込めたボール——。それは人類の歴史を変えるほどの威力を秘めた、驚異の発明<スチームボール>だったのだ。財団はその力を兵器として世界中に売りさばこうとしていた。「おじいちゃん、そんなことのためにスチームボールを発明したんじゃない!」レイと財団のボールを巡る争いは、やがてイギリス軍まで出動する大騒ぎになる。そしてその騒ぎの中、スチームボールのさらなる秘密が明らかに……。それは、<人々を幸せにする夢の力>か、それとも<悪魔の発明>なのか?!



大友克洋最新作『スチームボーイ』、全世界公開決定!

蒸気のパワーで地を駆け抜ける、空を飛ぶ! 蒸気機関の全盛期・19世紀のイギリスを舞台にくり広げられる、少年発明家レイの大冒険! 総製作費24億円、総製作期間8年をかけた超大作『スチームボーイ』は、『AKIRA』(88年)で日本の「アニメ」の凄さを世界に知らしめた大友克洋監督の長編第2弾。発明や蒸気機関に賭ける未来への夢が花開いてい

た時代のエッセンスを取り入れ、物語世界をつくりあげた大友克洋とスタッフたち。その壮大な物語と映像を引き立てる音楽は、『ハンニバル』(01年)や『パール・ハーバー』(01年)で音楽参加したスティーブ・ジャブロンスキーが担当。ハリウッドスタッフも息をのんだ映像を、感動の音楽が盛り上げる。驚きと興奮の『スチームボーイ』、熱い期待に応え、全世界公開決定!

制作: サンライズ 製作: STEAMBOY製作委員会 配給: 東宝 ©2003 KATSUHIRO OTOMO, MASH ROOM / STEAMBOY COMMITTEE

10月 全国東宝洋画系ロードショー